

自主機能評価指標 (日本透析医会の透析医療の自主機能評価指標に基

評価指標項目 (2024年9月30日データ)

I. 施設の状況

1. 施設の設備

①施設の種別	病院・有床診療所・無床診療所
②(有床の場合)病床数	53床
③ペーシェントステーション台数(透析ベッド数)	73台

2. 施設の機能

①準夜透析の可否(21時以降終了)	可 一部曜日 不可
②(可の場合)透析室の終了時間(通常時の最終透析回収時間)	22時30分
③オーバーナイト透析の可否(日をまたがる透析で6時間透析以上)	可 不可
④在宅血液透析の可否	可 不可
⑤オンラインHDFの可否	可 不可
⑥シャント手術の可否	可・グループ施設で可・不可
⑦PTAの可否	可・グループ施設で可・不可
⑧障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関であるではない
⑨処方の区分(院内処方・院外処方)	院内処方 院外処方 一部院外処方
⑩腎代替療法実績加算の有無	ある ない
⑪下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	ある ない

3. 医療スタッフの状況

①透析に関わる医師数	常勤 4人 非常勤(週1回以上勤務) 3人
②透析医学会会員の医師数	4人
③透析専門医の人数	3人
④透析技術認定士の人数	11人
⑤透析に関わる看護師数	常勤 21人
⑥腎不全看護認定看護師の人数	1人
⑦慢性腎臓病療養指導看護師の人数	1人
⑧透析に関わる臨床工学技士数	常勤 7人
⑨血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
⑩認定血液浄化臨床工学技士の人数	0人
⑪透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	常勤 2人
⑫管理栄養士の人数	常勤 2人

II. 患者の状況

①外来HD患者数	189人
②外来PD患者数	0人
③外来透析患者に対する後期高齢者患者の比率	65.6%

III. 治療指標(外来HD患者対象)

①腎性貧血管理(Hb 10.0g/dl以上の比率)	88.3%
②P管理(P 6.0mg/dl以下の比率)	92.5%
③PTH管理(iPTH240pg/ml以下、あるいはwholePTH150pg/ml以下の比	85.7%
④透析時間(4時間以上の患者の比率)	39.6%
⑤透析時間(5時間以上の患者の比率)	2.6%
⑥透析時間(6時間以上の患者の比率)	0.00%
⑦透析量(Kt/V 1.2以上の比率)	76.1%